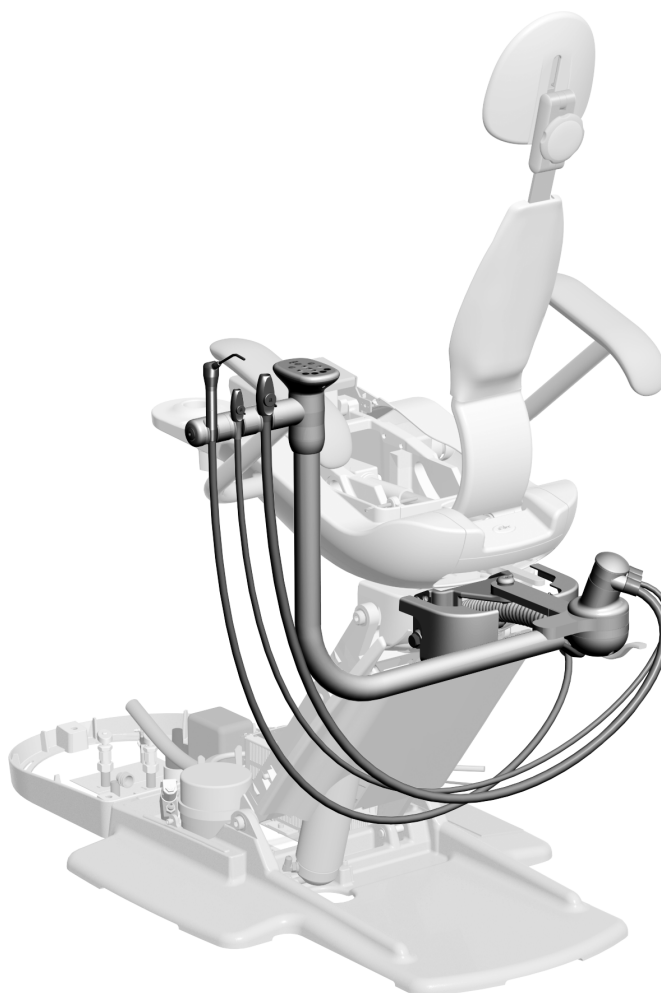


# A-dec® 311/411/511 歯科用椅子への A-dec 351 歯科助手用器具の取り付け サービスガイド



## 目次

開始する前に.....	2
固定アームの取り付け .....	3
ワイヤーとデータ回線の接続 .6	
配管とユーティリティの 接続.....	10
システムのテスト .....	19
規制情報および保証 .....	20



A-dec 311 歯科用椅子に取り付けられた A-dec 351 歯科助手用器具

### 本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
351	B	歯科助手用器具
311	B	歯科用椅子
411	A	歯科用椅子
511	A/B	歯科用椅子

## 開始する前に

---

### 推奨する工具

- 3/4 インチのソケットとラチェット
- 六角レンチセット
- ワイヤーストリッパー
- 水準器
- 斜ニッパー
- スリーブプッシャー
- マレット
- 3/4 インチコンビネーション・レンチ (2)



**警告** 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、ワイヤーやチューブに損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

---

### チェアーの準備

#### 手順 1.



**注記** 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電 (ESD) 対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

---

- 1** チェアベースと背板を完全に上げます。必要に応じて、回路基板のジャンパーを [BASE UP] と [BACK UP] に設定してください。



**警告** この手順を開始する前に電源をオフにしないと、製品の損傷や、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。

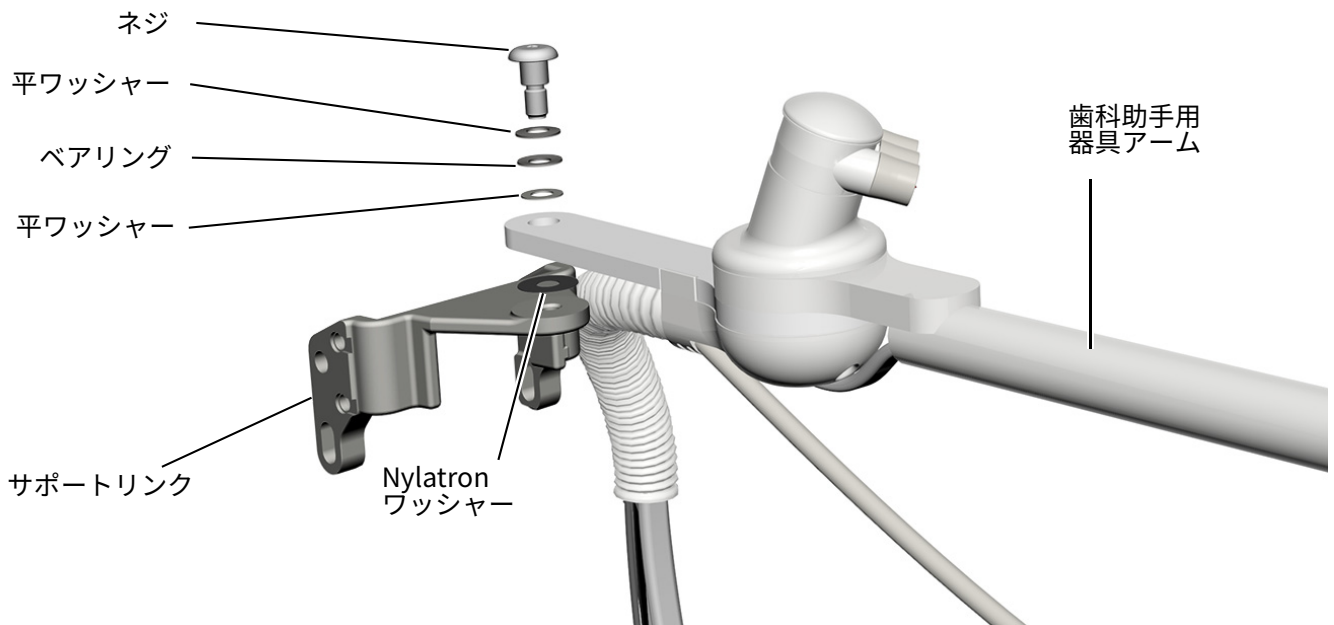
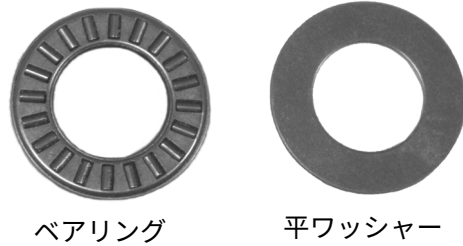
---

- 2** システムの電源をオフにします。

## 固定アームの取り付け

### 手順 1.

- 1 キットに含まれているベアリングと2つの平ワッシャーをネジにはめます。
- 2 ネジを歯科助手用器具アームの穴に差し込みます。
- 3 Nylatron® ワッシャーをネジにはめます。

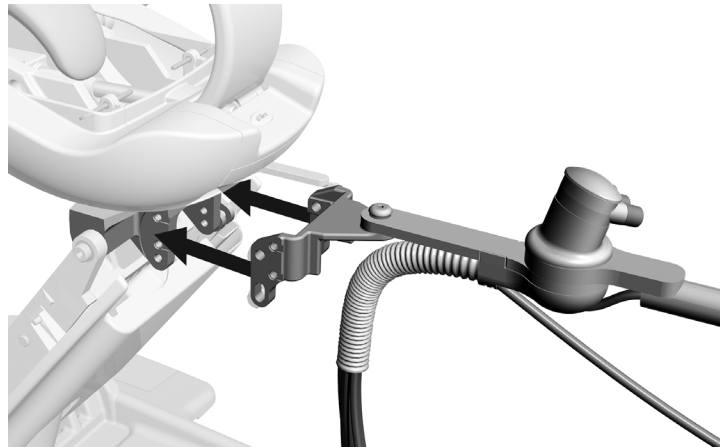


- 4 Loctite® 242™をネジの先端に塗布します。

- 5 1/4 インチの六角レンチを使用して、アームをサポートリンクにしっかりと取り付けます。

## 手順 2.

- 1 キットから 4 組のボルトとワッシャーを取り出します。
- 2 歯科助手用器具アームのアセンブリを持ち上げ、サポートリンクの穴とチェアフレームの穴を合わせます。

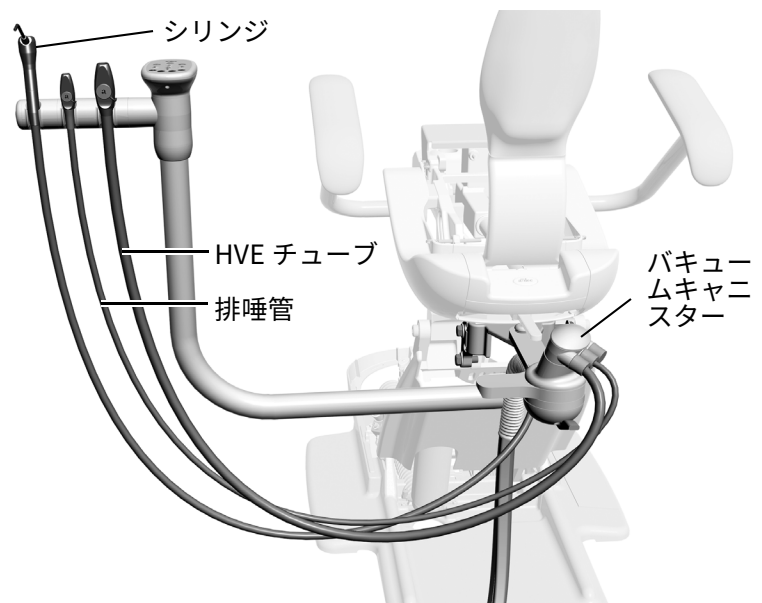


- 3 4 組のボルトとワッシャーでサポートリンクをチェアに取り付けます。



## 手順 3.

- 1 歯科助手用器具の所定のホルダーにシリンジを配置します。
- 2 高容量吸引装置（HVE）と排唾管をそれぞれのホルダーに配置してから、それぞれのチューブをバキュームキャニスターに取り付けます。

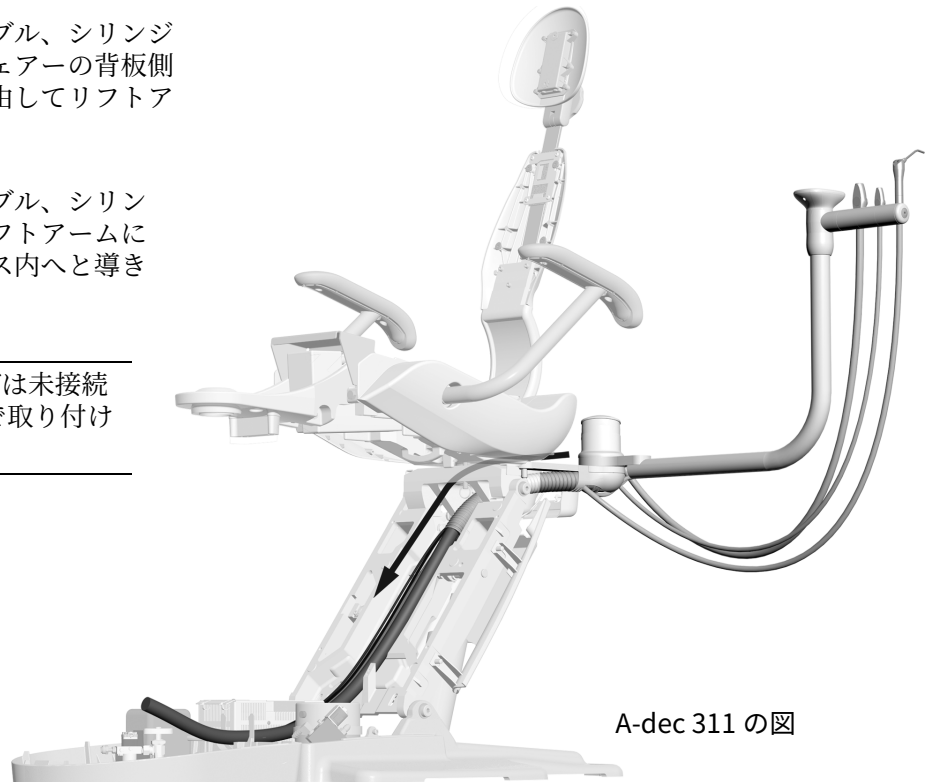


#### 手順 4.

- 1** バキュームライン、電源ケーブル、シリンジチューブ、データ回線を、チェアの背板側からサポートリンクの下を經由してリフトアーム上部の開口部に通します。
- 2** バキュームライン、電源ケーブル、シリンジチューブ、データ回線をリフトアームに沿って下ろし、フロアボックス内へと導きます。



**注** シリンジチューブは未接続のままにします。後で取り付け時に接続します。



A-dec 311 の図

## ワイヤーとデータ回線の接続



**注記** 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



**警告** この手順を開始する前に電源をオフにしないと、製品の損傷や、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。



**注意** ワイヤーやチューブの損傷、外れを防ぐため、接続作業はすべてのシステムモジュールの取り付け完了後に行ってください。



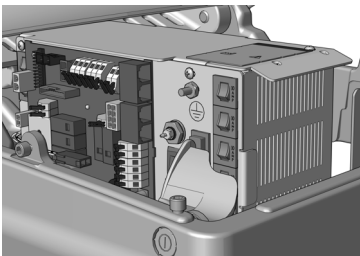
**注** 電源装置の上部にチェアの回路基板用の電気接続図が表示されています。

### 1. チェアの電源をオフにします。

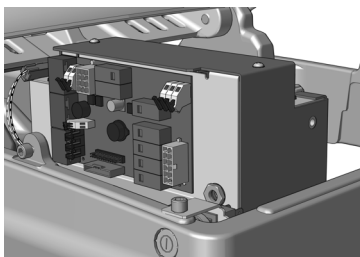
システムに備わっている電源装置に応じて、このセクションの手順を実行してください。



2023 年以降に製造された A-dec ユニバーサル電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続 .....7



2023年6月以前に製造されたA-dec 311/411電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続 .....8



2023年6月以前に製造されたA-dec 511電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続 .....9

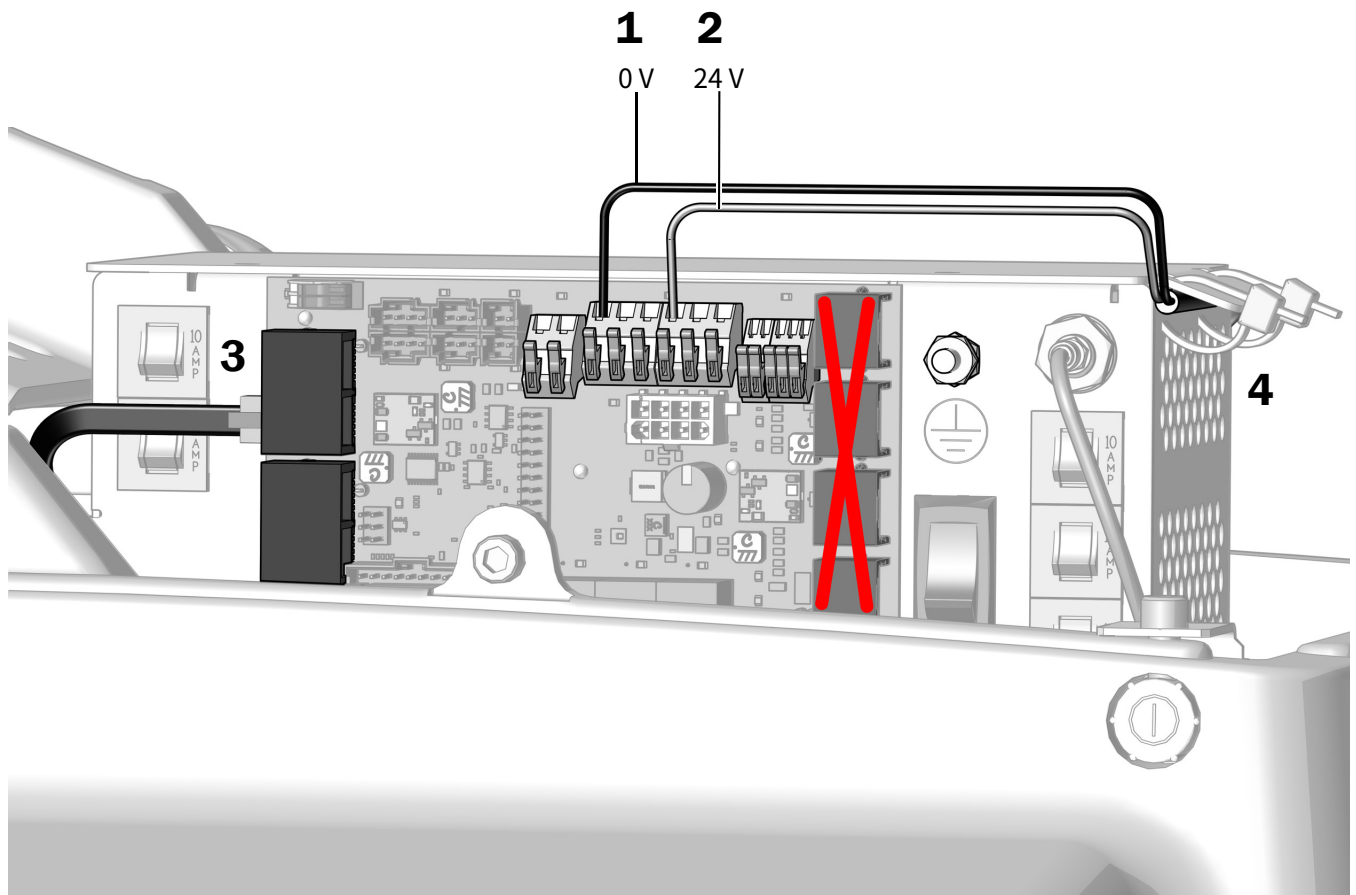
## 2023 年以降に製造された A-dec ユニバーサル電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続

1. 歯科助手用システムのケーブルの黒のワイヤーを 0 V ワイヤークネクタに接続します。
2. 歯科助手用システムのケーブルのグレーのワイヤーを 24 V ワイヤークネクタに接続します。



**注意** 黒の DCS1 データ回線を DCS2 ポートに差し込むと、製品が損傷することがあります。

3. 黒の DCS1 データ回線をチェアの頭側のいずれかのポートに差し込みます。
4. ケーブル留めを使用して、歯科助手用システムのケーブルを電源装置の縁の下に固定します。



**次のステップ** 10 ページの「配管とユーティリティの接続」を参照してください。

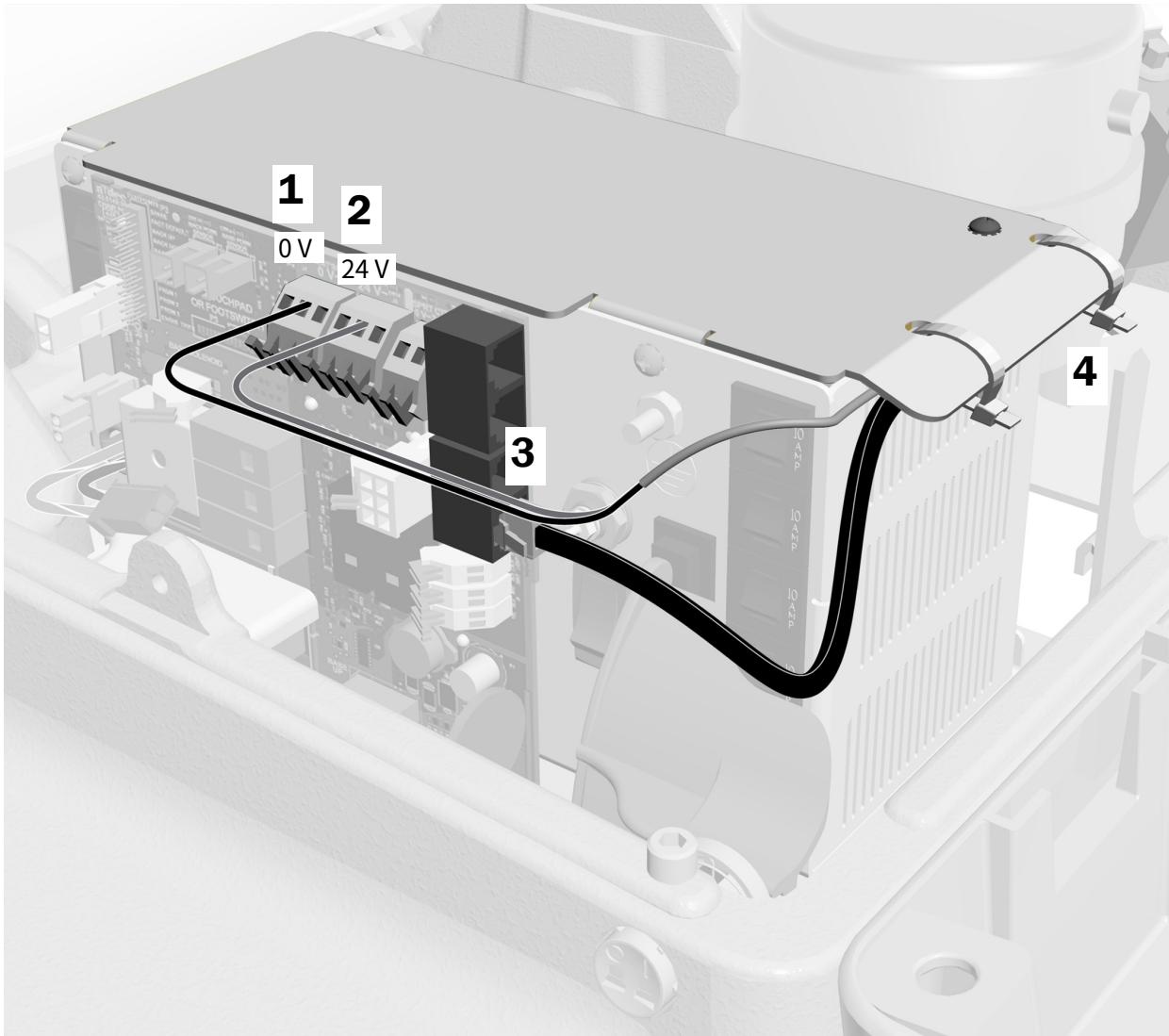
## 2023 年 6 月以前に製造された A-dec 311/411 電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続

1. 黒のワイヤーを 0 VAC に接続します。
2. グレーのワイヤーを 24 VAC に接続します。



注 必要に応じて、1つの端子に複数のワイヤーを接続することができます。

3. データ回線をいずれかのデータポートに差し込みます。
4. すべてのモジュールを電源装置に接続したら、ワイヤーを電源装置の縁の下に固定します。



**次のステップ** 10 ページの「配管とユーティリティの接続」を参照してください。

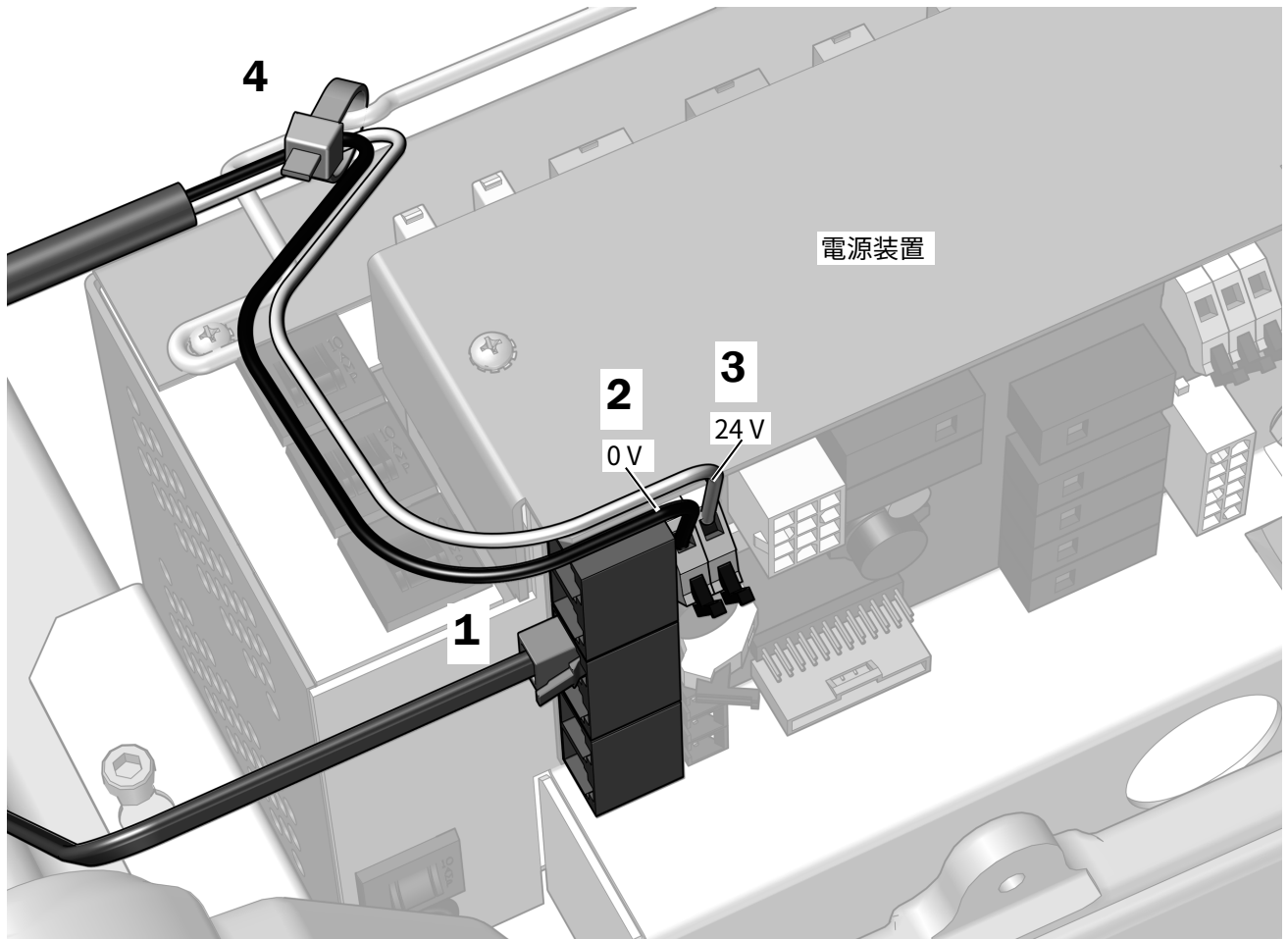


## 2023年6月以前に製造された A-dec 511 電源装置へのワイヤーとデータ回線の接続

### 推奨する工具

- プラスドライバー
- 斜ニッパー

1. データ回線をいずれかのデータポートに差し込みます。
2. 黒のワイヤーを 0V に接続します。
3. グレーのワイヤーを 24V に接続します。
4. ケーブル留めで電源ケーブルをベイルに固定します。



## 配管とユーティリティの接続



**注意** ワイヤーやチューブの損傷、外れを防ぐため、接続作業はすべてのシステムモジュールの取り付け完了後に行ってください。

### 推奨する工具

- 斜ニッパー
- スリーブプッシャー

システムの構成に適した手順で接続を行います。

### 歯科助手用器具のみ

歯科助手用器具のみの場合の配管 .....	11
歯科助手用器具のみの場合のユーティリティの接続 .....	12

### A-dec 300 デリバリーシステムを含むシステム

A-dec 300 デリバリーシステムを含むシステムの配管 .....	13
A-dec 300 デリバリーシステムを含むシステムへのユーティリティの接続 .....	15

### A-dec 500 デリバリーシステムを含むシステム

A-dec 500 デリバリーシステムを含むシステムの配管 .....	16
A-dec 500 デリバリーシステムおよび 500 マニホールドを含むシステムへのユーティリティの接続 .....	18

## 歯科助手用器具のみの場合の配管

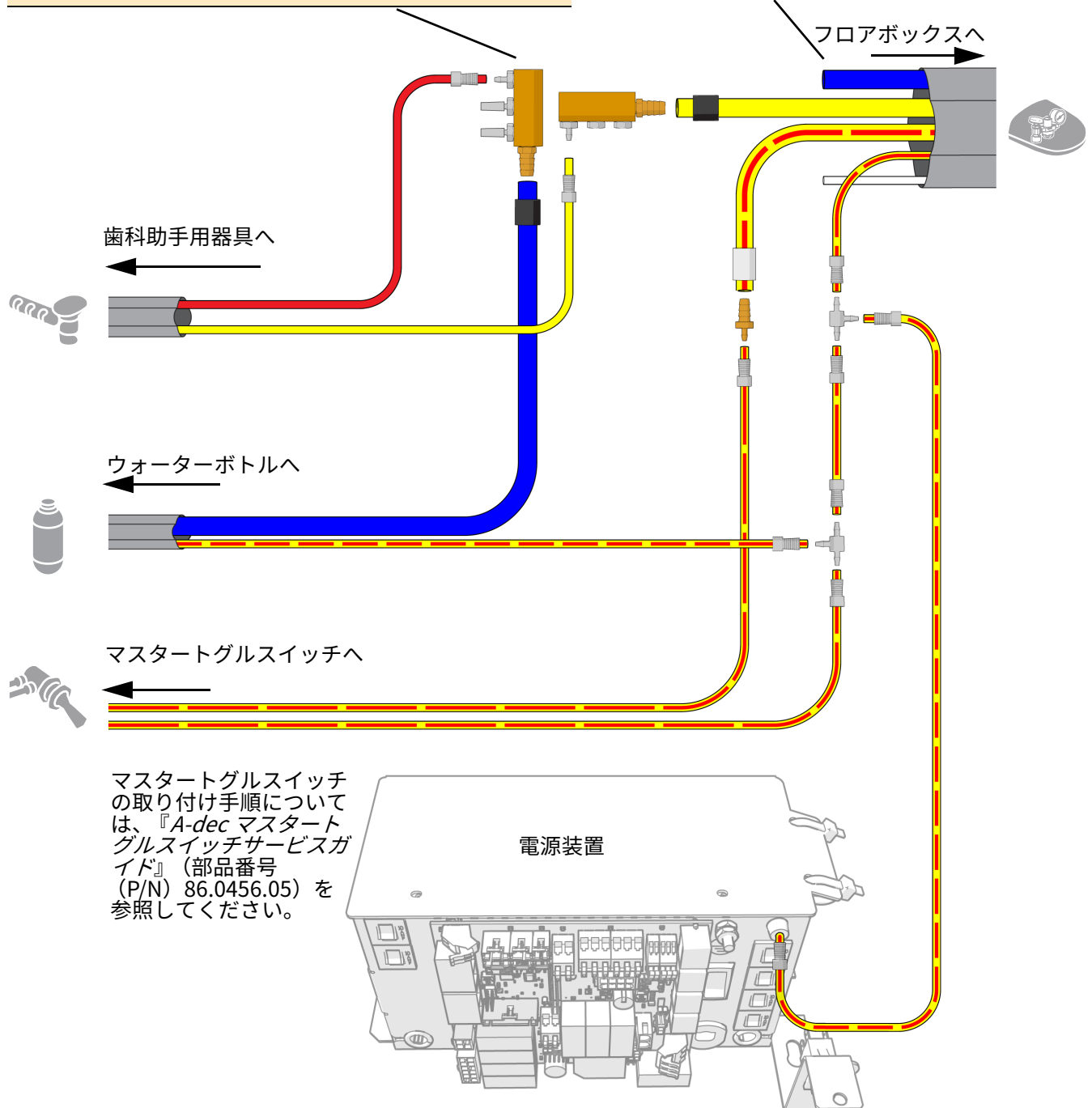
システムに歯科助手用器具以外のモジュールが含まれていない場合は、この図を使用します。



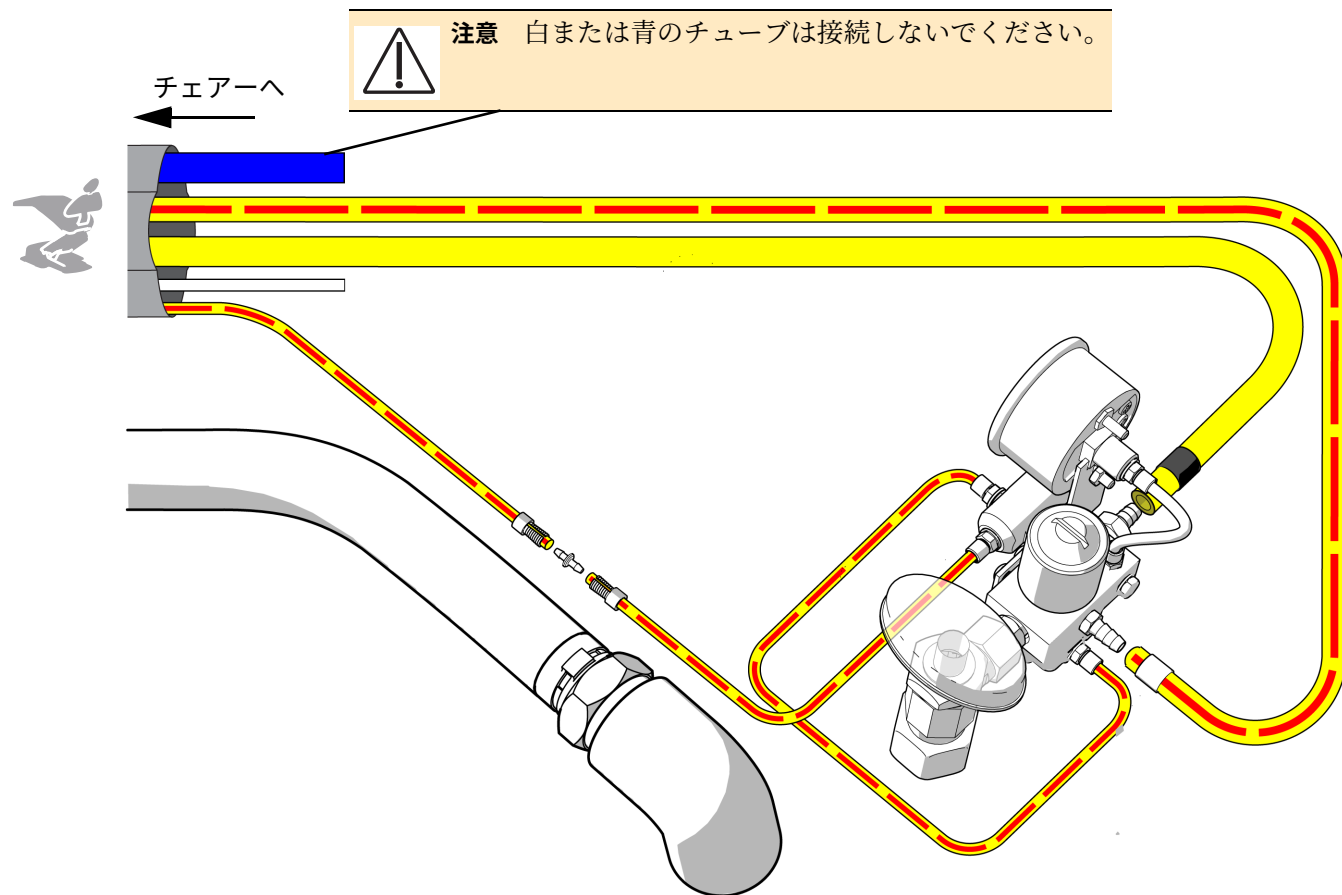
**注** 水マニホールドを取り付けるときは、マニホールド内で水が淀むのを避けるため、必ず端部にバンプ継手を取り付けてください。



**注意** 白または青のチューブは接続しないでください。



## 歯科助手用器具のみの場合のユーティリティの接続



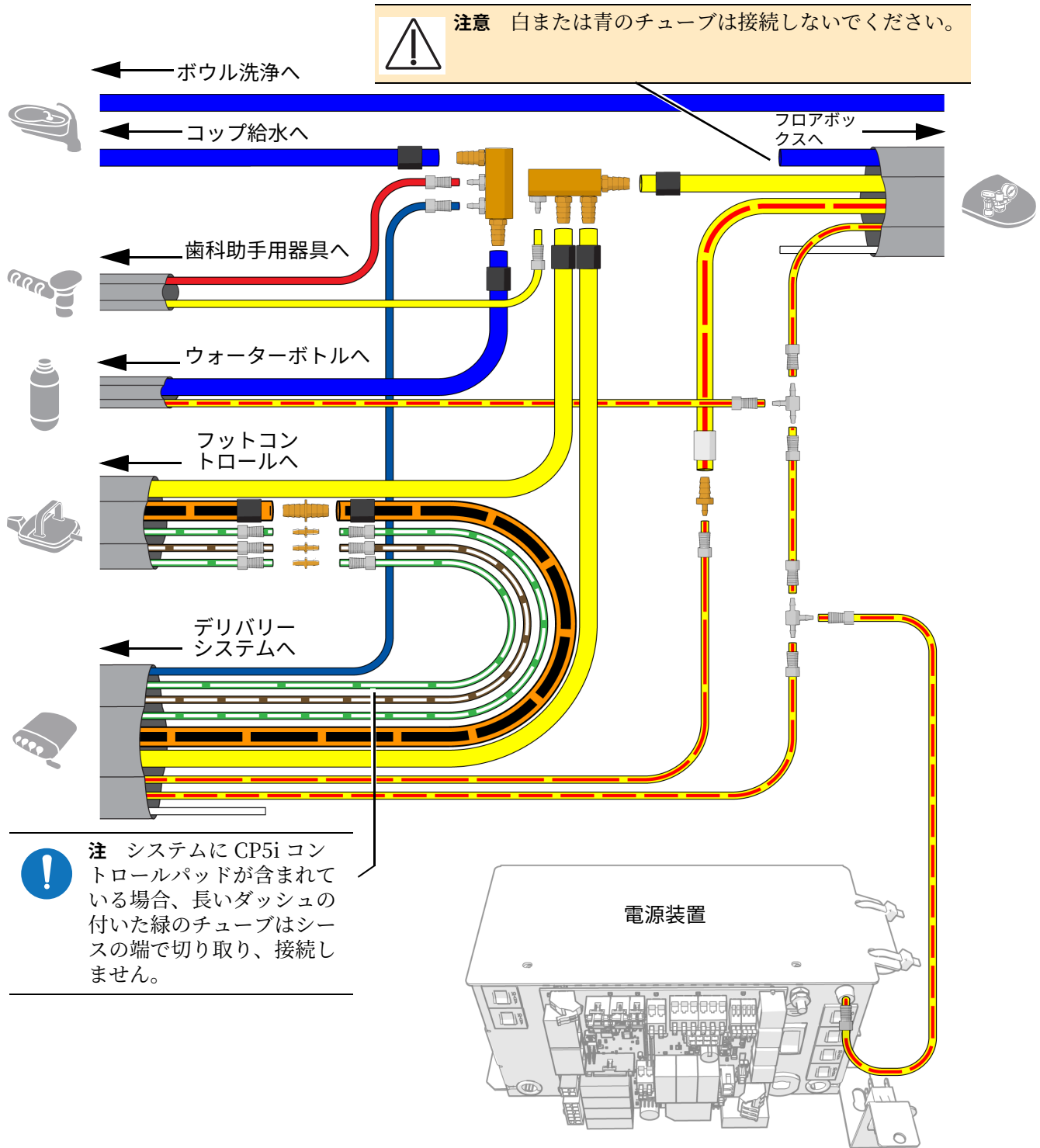
**次のステップ** 19 ページの「システムのテスト」を参照してください。

## A-dec 300 デリバリーシステムを含むシステムの配管

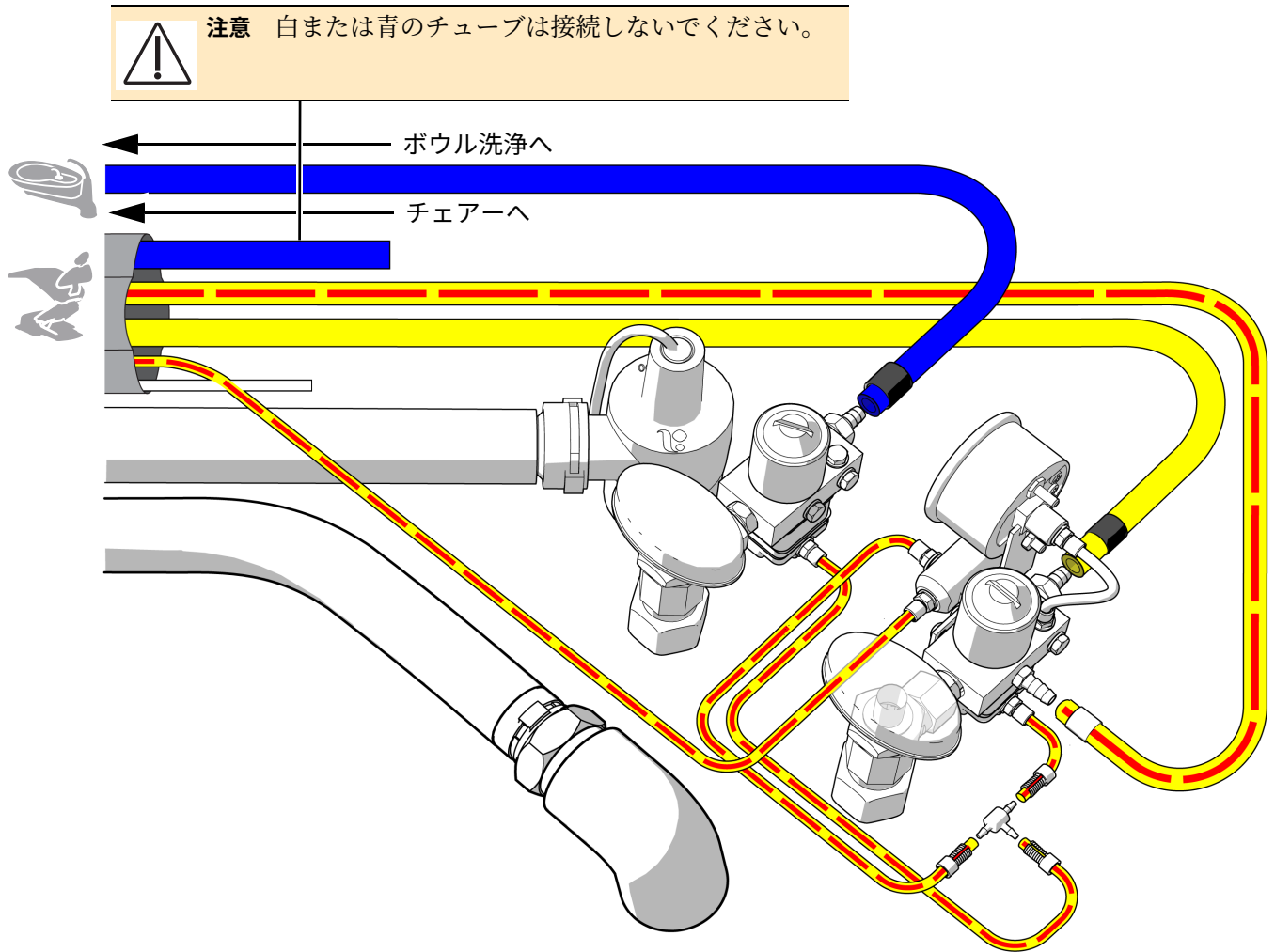
1. システムにデリバリーシステムが含まれる場合は、ウォーターボトルのチューブからシースを 914 mm (3 フィート) ほど取り除きます。
2. 14 ページのフローチャートに従って、チューブを接続します。



**注** 水マニホールドを取り付けるときは、マニホールド内で水が淀むのを避けるため、必ず端部にバンプ継手を取り付けてください。



## A-dec 300 デリバリーシステムを含むシステムへのユーティリティの接続



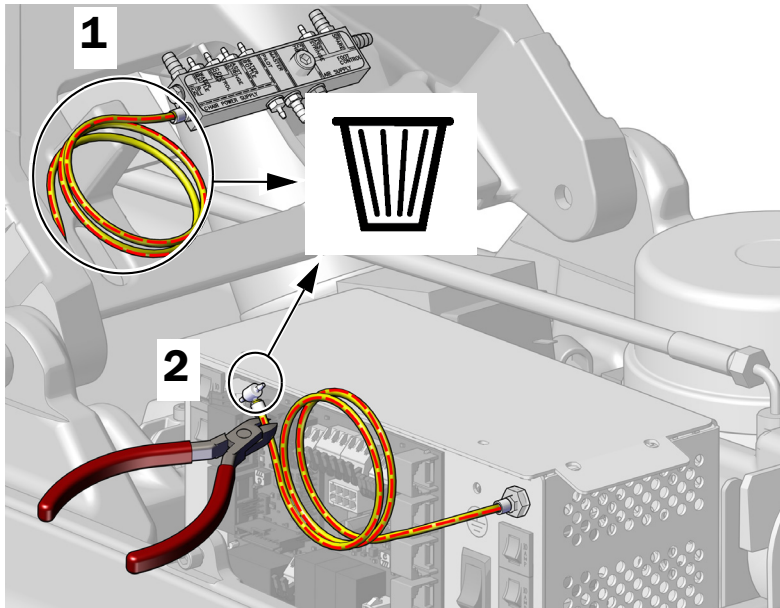
**次のステップ** 19 ページの「システムのテスト」を参照してください。

## A-dec 500 デリバリーシステムを含むシステムの配管

### 配管の準備と接続

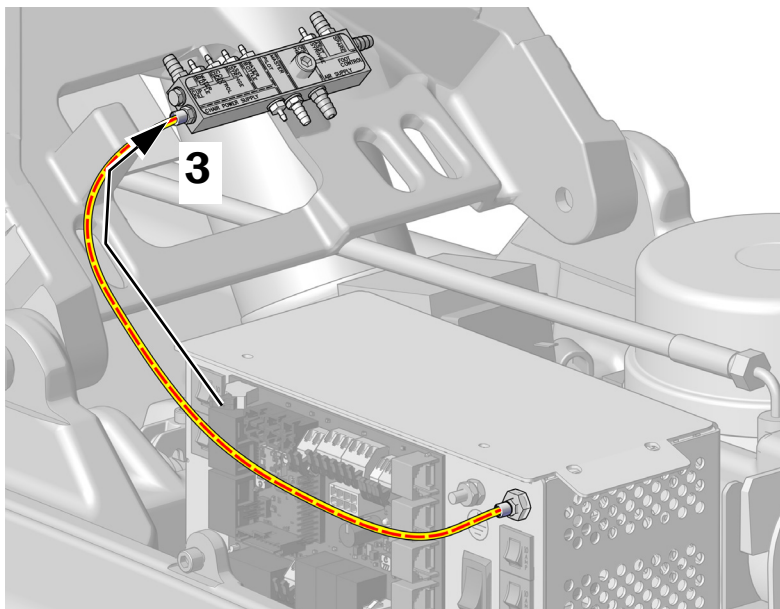
#### 推奨する工具

- 斜ニッパー
- スリーブプッシャー



**1** マニホールドからエア制御チューブを取り外し、廃棄します。

**2** 電源装置に接続されているエア制御チューブから T 字管を取り外し、廃棄します。

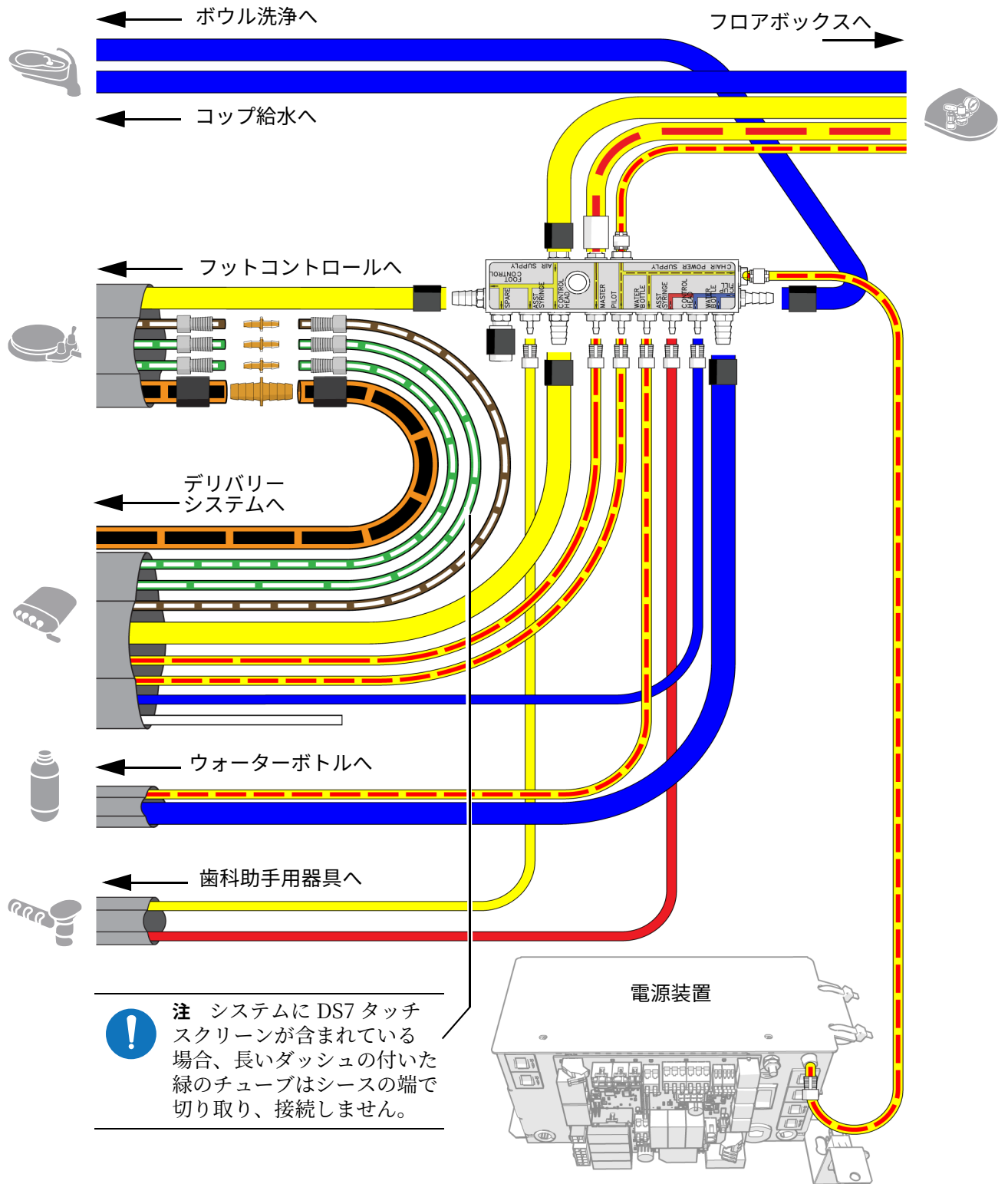


**3** スリーブとスリーブプッシャーを使用して、電源装置からマニホールドにチューブを接続します。

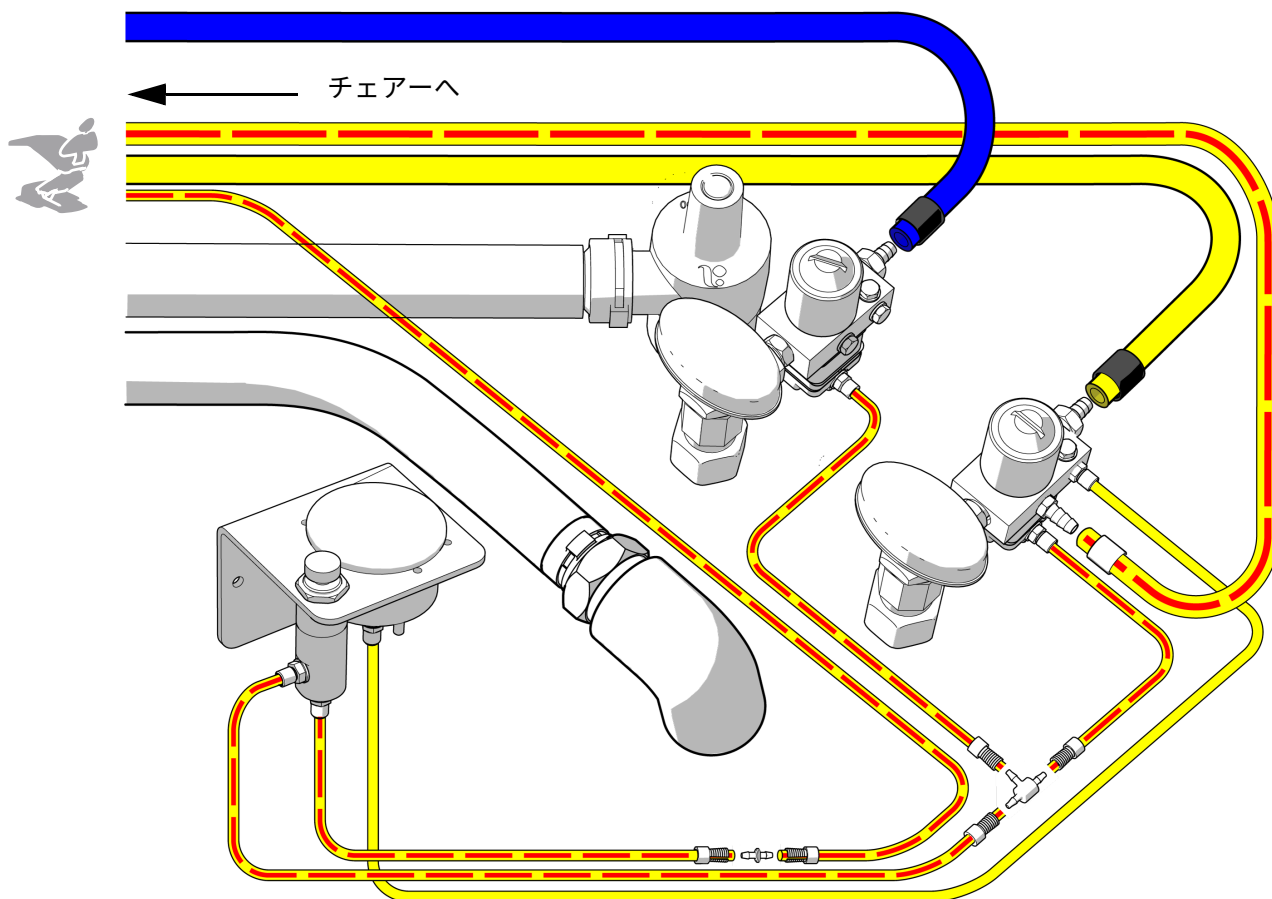
**4** ウォーターボットのチューブからシースを 914 mm (3 フィート) ほど取り除きます。

**5** 次のページのフローチャートに従って、すべてのモジュールのチューブを接続します。





## A-dec 500 デリバリーシステムおよび 500 マニホールドを含むシステムへのユーティリティの接続



## システムのテスト

---

設置が完了したら、以下のチェックリストを使用してシステムをテストし、お客様と確認作業を行います。

- 空気圧が 552 kPa (5.52 バール) に調整されているか。
- バキューム / 吸引が以下の仕様に従って設定されているか：
  - ウェットバキューム - 最小 34 ± 7 KPa (10 ± 2 インチ Hg)、255 sl/分 (9 SCFM)
  - ドライ / セミドライバキューム - 最小 16 ± 3.5 KPa (4.5 ± 1 インチ Hg)、340 sl/分 (12 SCFM)
- フロアボックスに空気および水の漏れがないか。
- 重力排水が正しく機能するか。
- チューブや接続にねじれがないか、また空気や水の漏れがないか。
- チューブやワイヤーがコイル状に巻かれて可動部品から離れた場所に収められているか。
- シリンジ、排唾管、高容量吸引装置 (HVE) が正常に動作するか。
- タッチパッドは正常に動作するか。

## 規制情報および保証

---

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) のリソースセンターから入手できます。



このドキュメントをオンラインでご覧になるには、左の QR コードをスキャンまたはタップ、クリックしてください。以下のリンクに移動します。  
[a-dec.com/regulatory-guide](http://a-dec.com/regulatory-guide)

Loctite および Loctite 242 は Henkel IP & Holding GmbH の米国における商標または登録商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。本書に記載されているその他の商標はすべて A-dec, Inc. の米国における登録商標または商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。



### A-dec 本社

2601 Crestview Drive  
Newberg, OR 97132 USA  
電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内  
電話：+1.503.538.7478 米国 / カナダ国外  
[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限られない）一切の保証を行いません。